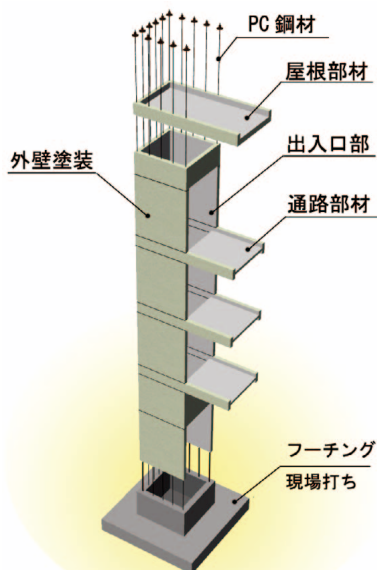


# ラクシス(プレキャストPCエレベーターシャフト)

ラクシスは、既存建物に後付けでエレベーターを設置することを目的とした昇降路システムです。集合住宅、学校、駅前広場、歩道橋等で使用されています。

※詳細は担当者にお問合せ下さい。

## ■ 集合住宅施工事例



## ■ ラクシスの4つの特長

### 1.地震時も完全自立式

既存建物に一切負担をかけない構造

### 2.従来工法(S造)よりもスリムなシャフト

シャフトの寸法が小さく、施工時の外足場も不要です。

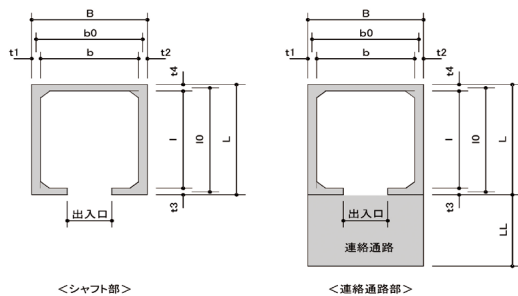
### 3.工期の大幅な短縮が可能

シャフト部の組み立ては、わずか4日で完了いたします。

### 4.メンテナンス大幅減

コンクリート製なので、錆びることがなく、耐久性に優れています。

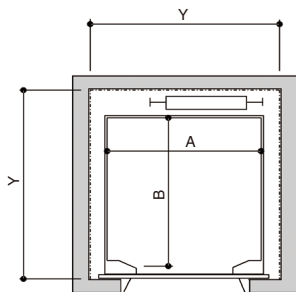
## ■昇降路の規格・寸法



部材寸法	記号	4人乗り	6~15人乗り
	b	1720	2150
	l	1720	2500
	t1	150	180
	t2	150	180
	t3	150	180
	t4	150	180
	B	2020	2510
	L	2020	2860
	b0	1870	2330
	l0	1870	2680
LL	600~1800	200~2000	
設置形式	階段室型	可	可
	共用廊下型	可	可
	スルータイプ	—	可

## ■収納できるエレベーター規格

中低層建築用4人乗り、乗用エレベーター6人~15人乗り、住宅用エレベーター6人~13人乗りに適用できます。



種類	定員(人)	積載量(kg)	かご内法 A × B	必要内空寸法 X × Y
中低層建築用	4	320	900 × 1400	1550 × 1650
	6	450	1400 × 850	1850 × 1550
乗用	9	600	1400 × 1100	1850 × 1800
	11	750	1400 × 1350	1850 × 2050
	13	900	1600 × 1350	2150 × 2150
	15	1000	1600 × 1500	2150 × 2300
	6	450	1050 × 1150	1660 × 1750
住宅用	9	600	1050 × 1520	1600 × 2150
	9	600	1050 × 1520	1600 × 2400
	13	850	1050 × 2000	1700 × 2350

※住宅用についてはトランク付にも適用可能です。

## ■床面積目安

停止階数	4人乗り			6~15人乗り		
	シャフト部	張出し部 <sup>*3</sup>	合計	シャフト部 <sup>*2</sup>	張出し部 <sup>*2</sup>	合計
2停止	6.994	0.000	6.994	12.918	8.676	21.594
3停止	10.491	0.000	10.491	19.376	13.014	32.390
4停止	13.988	0.000	13.988	25.835	17.352	43.187
5停止	17.485	0.000	17.485	32.294	16.870	49.164

※1:張出し部の床面積は、張出し長さ(T3/2+LL+EJ)を1.8mとして算出したものです。但し、6~15人乗りの5停止では、張出し長さを1.4mとしております。

※2:ホール密閉型で外壁をALC100mmとして算出したものです。

※3:開放廊下への接続の場合は、通路部の面積は床面積に含まれません。(行政により床面積に含む場合もあります。)

※4:連絡通路部で、外気に有効に開放されている部分の高さが、1.1m以上であり、かつ、天井の高さの1/2以上である場合には、幅2mまでの部分を床面積に算入しません。

## ◆◆◆ 遡及適用の除外 ◆◆◆

既存の共同住宅にあとからエレベーター昇降路を取り付けるため、扱いとしては、「増築工事」とされます。増築工事の場合、既存建築物の適法性が要求されます。(建築基準法86条の7)

<遡及適用の除外規定> 既存の共用住宅と増築部分は「E+H」\*ゾーン\*以外で構造上分離され、 $\Delta A \leq A/20$ かつ50m<sup>2</sup>以下の場合は遡及適用を受けません。

$\Delta A$ :増築部分の延べ床面積 A:既存建築物の延べ床面積

「増築する部分の床面積が50m<sup>2</sup>を超えなければ、既存建築物が旧基準で建てられたものであっても、増築できます」